

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、検査内容・項目コードの変更及び検査の受託中止をさせていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白



● 検査内容の変更

依頼コード No.	項目名
7901	抗シトルリン化ペプチド抗体定量(抗CCP抗体定量)
7958	TARC
874 → 4721	MAST-33
3910	尿中L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)
3890	HANP(心房性ナトリウム利尿ペプチド)
332	トロンボテスト
341	ヘパラスチンテスト
3021	ジアゼパム
6171	クロバザム
6748	ポリコナゾール

変更日 2014年9月29日(月)受付分より

● 検査の受託中止

依頼コード No.	項目名
1217	P1NP (インタクト1型プロコラーゲン-N-プロペプチド)
4627	CAP シングルアレルゲン - ホウチュウ

最終受託日 2014年9月30日(火)受付分まで

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



電子カルテはビー・エム・エル



Qualis
Medical Station

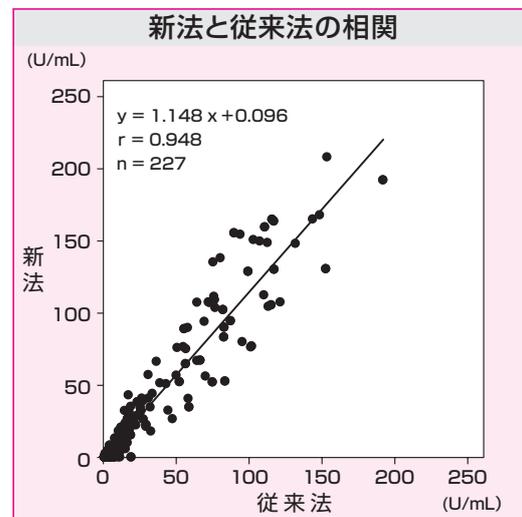
検査内容の変更

《変更日：2014年9月29日(月) 受付分より変更》

● 抗シトルリン化ペプチド抗体定量(抗CCP抗体定量)

測定精度の向上を期し、測定試薬を変更させていただきます。
この変更に伴い、所要日数、検査方法を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	7901	同左
検査項目名	抗シトルリン化ペプチド抗体定量 (抗CCP抗体定量)	同左
統一コード	5G167-0000-023-051	5G167-0000-023-023
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.6 mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2~3	3~4
検査方法	CLIA法	EIA法
基準値	4.5未満	同左
報告単位	U/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	210点/144点(免疫学的検査)	同左



自社検討資料

【検査方法の参考文献】

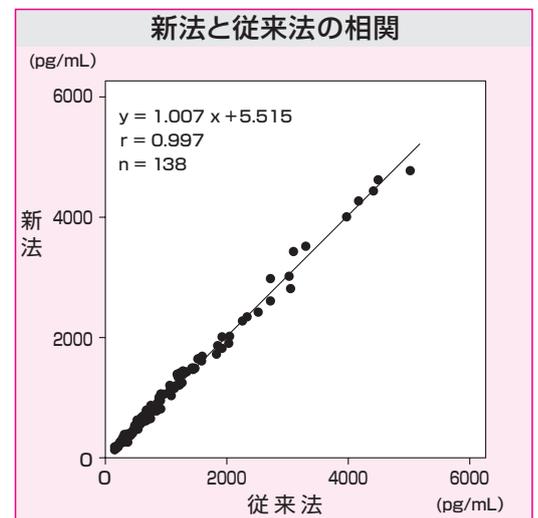
林 伸英, 他: 医学と薬学 64, 767-777, 2010.

● TARC

従来試薬販売中止のため、測定機器・試薬を従来法と同等の性能を有する機器・試薬に変更させていただきます。

なお、この変更に伴い、検体必要量、所要日数、検査方法を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	7958	同左
検査項目名	TARC	同左
統一コード	5J228-0000-023-052	5J228-0000-023-023
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.4mL	0.3mL
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2~3	3~5
検査方法	CLEIA法	EIA法
基準値	小児 6~12か月 1367未満 1~2歳 998未満 2歳以上 743未満 成人 450未満	同左
報告単位	pg/mL	同左
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	194点/144点(免疫学的検査)	同左



自社検討資料

【参考文献】

玉置邦彦, 他: 日本皮膚科学会雑誌 116, 27-39, 2006.

● MAST-33

試薬メーカーより抗原の変更連絡があり、測定試薬を変更させていただきます。
 なお、この変更に伴い、依頼(報告)コードNo、検査方法を変更させていただきます。

	新	従来
依頼(報告) コードNo.	4721(親)	874(親)
	(子)4722 オオアワガエリ	(子)5819 オオアワガエリ
	(子)4723 カモガヤ	(子)5891 カモガヤ
	(子)4791 ブタクサ混合物I	(子)5917 ブタクサ混合物I
	(子)4792 ヨモギ	(子)5919 ヨモギ
	(子)4793 スギ	(子)5921 スギ
	(子)4794 ヒノキ	(子)5926 ヒノキ
	(子)5019 ハンノキ	(子)6623 ハンノキ
	(子)5025 シラカンバ	(子)6624 シラカンバ
	(子)5722 コナヒョウヒダニ	(子)6629 コナヒョウヒダニ
	(子)5723 ハウスダストI	(子)6665 ハウスダストI
	(子)5774 カンジダ	(子)6799 カンジダ
	(子)5775 アルテルナリア	(子)6815 アルテルナリア
	(子)5776 ネコ皮膚	(子)6820 ネコ皮膚
	(子)5777 イヌ皮膚	(子)6821 イヌ皮膚
	(子)5778 小麦	(子)6832 小麦
	(子)5795 大豆	(子)6833 大豆
	(子)5796 米	(子)6836 米
	(子)6376 マグロ	(子)6842 マグロ
	(子)6476 サケ	(子)6845 サケ
	(子)6477 エビ	(子)6846 エビ
	(子)6478 カニ	(子)6847 カニ
	(子)6479 ミルク	(子)6895 ミルク
	(子)6480 牛肉	(子)6896 牛肉
	(子)6618 鶏肉	(子)6900 鶏肉
	(子)6619 卵白	(子)6947 卵白
	(子)6630 ソバ	(子)7447 ソバ
	(子)6631 ビーナッツ	(子)7448 ビーナッツ
	(子)6682 ラテックス	(子)7449 ラテックス
	(子)6632 オボムコイド	(子)5820 ハルガヤ
	(子)6669 ゴマ	(子)6687 ベニシリウム
	(子)6670 キウイ	(子)6770 クラドスポリウム
	(子)6671 パナナ	(子)6817 アスペルギルス
(子)6681 豚肉	(子)6894 チェダーチーズ	
検査項目名	MAST-33	同左
統一コード	5A100-2805-023-052	5A100-2804-023-025
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~5	同左
検査方法	CLEIA法	EIA法
基準値	MASTクラス0 1.39 以下	同左
報告単位	LC(ルミカウント)	同左
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	1430点/144点(免疫学的検査)	同左

新規 5 抗原

n = 25

新試薬	6	0	0	0	0	4	1	0
	5	0	0	0	0	1	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	1	7	2	0	0
	2	0	0	4	1	0	0	0
	1	0	0	0	1	0	0	0
	0	0	0	1	2	0	0	0
クラス	0	1	2	3	4	5	6	
CAP								

判定一致率(陽性一致率) : 84.0%
(陰性検体は無し)

既存 28 抗原

n = 2800

新試薬	6	0	0	0	0	1	14	152
	5	0	0	0	2	29	16	8
	4	0	0	0	39	66	8	0
	3	0	0	95	194	16	0	0
	2	1	105	324	15	0	0	0
	1	235	178	20	0	0	0	0
	0	1184	98	0	0	0	0	0
クラス	0	1	2	3	4	5	6	
従来試薬								

陽性一致率 = 98.0%
陰性一致率 = 94.1%
判定一致率 = 95.5%

自社検討資料

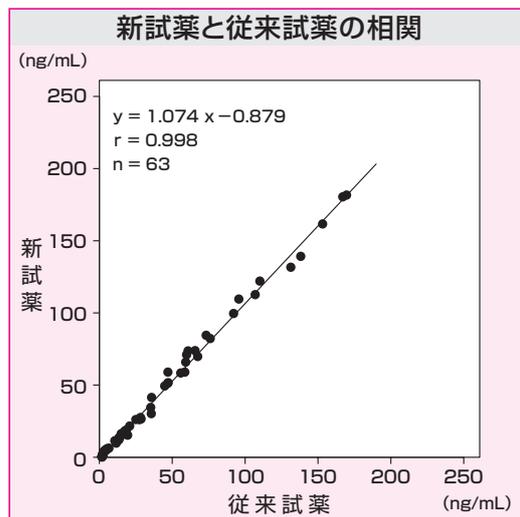
【参考文献】

澤崎 健 : アレルギーの臨床 34, 573-580, 2014.

● 尿中L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)

測定試薬を従来試薬と同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
 なお、この変更に伴い、報告範囲を変更させていただきます。

	新	従来
依頼(報告)コード No.	3910(親) (子)3911 L-FABP 濃度 (子)3912 クレアチニン補正值	同左
検査項目名	尿中L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)	同左
統一コード	5C100-0000-001-023	同左
検査材料	尿	同左
検体必要量	2.0mL	同左
容器	U-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3~9	同左
検査方法	EIA法	同左
基準値	8.4以下(μg/g・Cre)	同左
報告単位	L-FABP濃度: ng/mL クレアチニン補正值: μg/g・Cre	同左
報告範囲	L-FABP濃度: 1.5未満~最終値 クレアチニン補正值: 0.1~最終値、換算不可	L-FABP濃度: 3.0未満~最終値 クレアチニン補正值: 0.1~最終値、換算不可
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	210点/34点(尿・糞便等検査)	同左



自社検討資料

【参考文献】

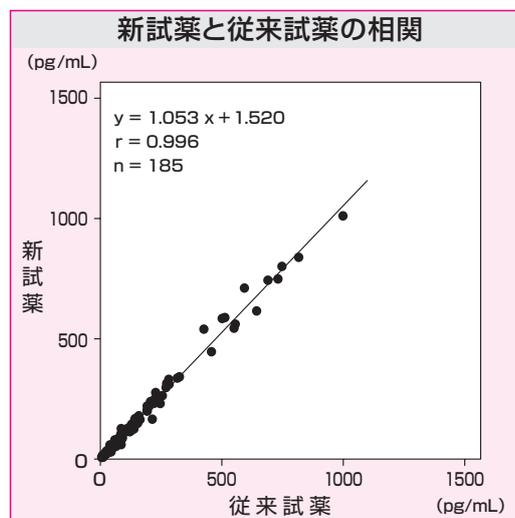
池森(上條)敦子, 他: JJCLA 39, 178-182, 2014.

● HANP (心房性ナトリウム利尿ペプチド)

従来試薬販売中止のため、測定機器・試薬を従来法と同等の性能を有する機器・試薬に変更させていただきます。

なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	3890	同左
検査項目名	HANP (心房性ナトリウム利尿ペプチド)	同左
統一コード	4Z270-0000-022-052	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-15→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	2~3	同左
検査方法	CLEIA法	同左
基準値	43.0以下	同左
報告単位	pg/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	233点 / 144点 (生化学的検査 (Ⅱ))	同左



自社検討資料

【検査方法の参考文献】

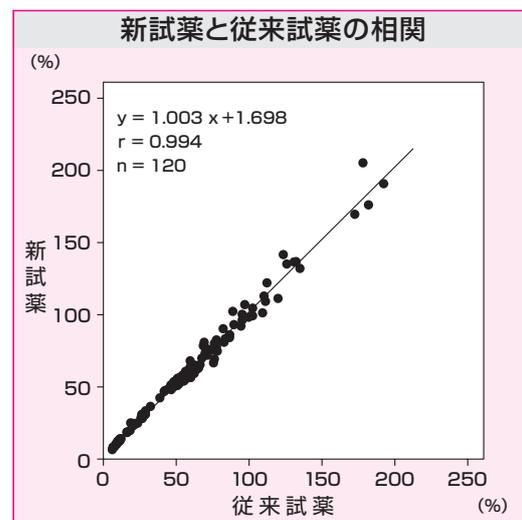
下迫賢一, 他: 医学と薬学 71, 477-483, 2014.

● トロンボテスト

従来試薬販売中止のため、測定試薬を変更させていただきます。

なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	332	同左
検査項目名	トロンボテスト	同左
統一コード	2B035-0000-022-311	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.4mL	同左
容器	B-11→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	1~2	同左
検査方法	血漿法	同左
基準値	70.0以上 治療域 10.0~20.0	同左
報告単位	%	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	18点/125点(血液学的検査)	同左



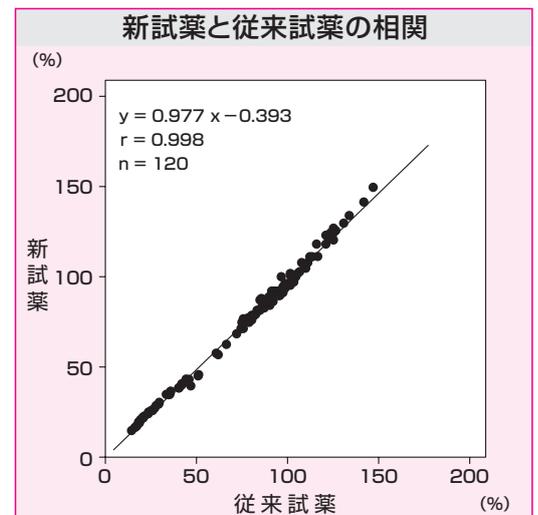
自社検討資料

● ヘパプラスチンテスト

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。

なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	341	同左
検査項目名	ヘパプラスチンテスト	同左
統一コード	2B045-0000-022-311	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.4mL	同左
容器	B-11→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	1~2	同左
検査方法	血漿法	同左
基準値	70.0~130.0	同左
報告単位	%	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	29点/125点(血液学的検査)	同左



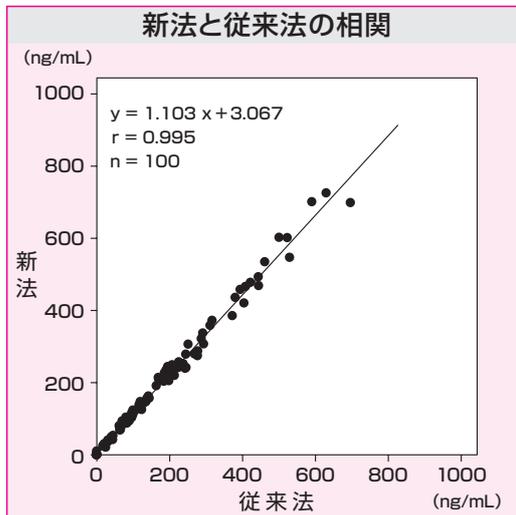
自社検討資料

● ジアゼパム

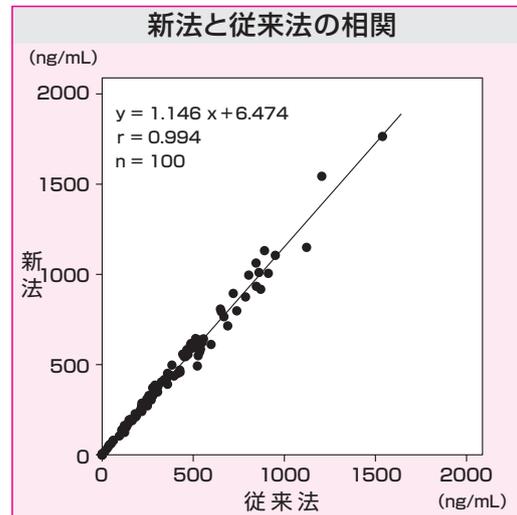
測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。
この変更に伴い、検体必要量、所要日数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼(報告)コード No.	3021(親) (子)3022 ジアゼパム (子)3034 N-デスメチルジアゼパム	同左
検査項目名	ジアゼパム	同左
統一コード	3L130-0000-023-210	3L130-0000-023-204
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.2mL	0.6 mL
容器	B-3→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	4~6	4~7
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	治療有効濃度 600~1000 中毒濃度 1000以上	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	整数	同左
保険点数	470点(特定薬剤治療管理料)	同左

● ジアゼパム



● N-デスメチルジアゼパム



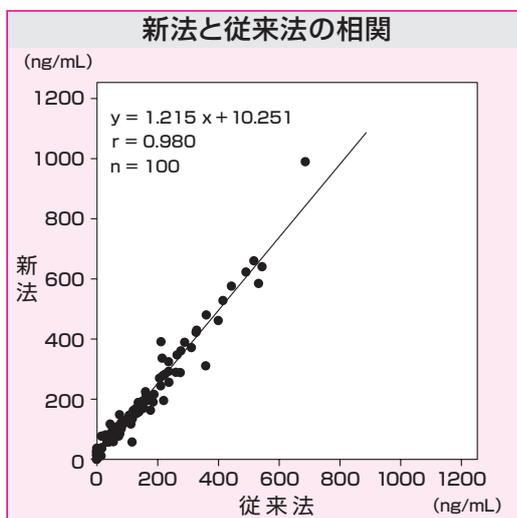
自社検討資料

● クロバザム

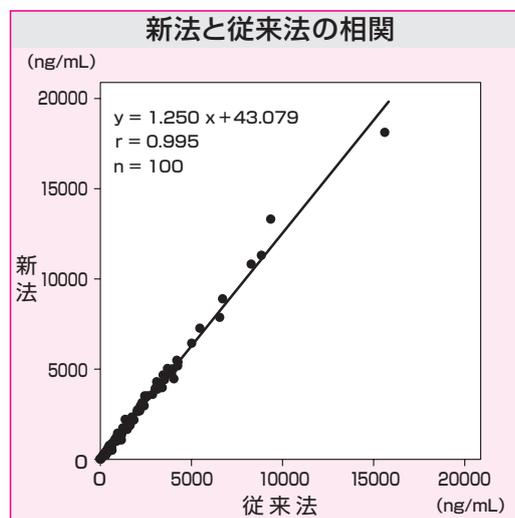
測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。
この変更に伴い、検体必要量、所要日数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼(報告)コード No.	6171(親) (子)6172 クロバザム (子)6173 デスマチルクロバザム	同左
検査項目名	クロバザム	同左
統一コード	3L145-0000-023-210	3L145-0000-023-204
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.2 mL	0.6 mL
容器	B-3→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	4~6	4~7
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	なし	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	整数	同左
保険点数	470点(特定薬剤治療管理料)	同左

● クロバザム



● デスマチルクロバザム



自社検討資料

● ポリコナゾール

アッセイスケジュールを見直し、所要日数を変更させていただきます。
なお、この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

依頼コードNo.	検査項目名	新	従来
6748	ポリコナゾール	4~6日	4~10日

検査の受託中止

《最終受託日：2014年9月30日(火) 受付分まで》

下記項目につきまして、項目の統合化、測定試薬販売中止などの理由により検査受託を中止させていただきます。

ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

●代替項目あり

受託中止項目			代替項目	
依頼コードNo.	項目名	中止理由	依頼コードNo.	項目名
1217	P1NP (インタクト1型プロコラーゲン-N-プロペプチド)	検査項目統合のため	7689	total P1NP (1型プロコラーゲン-N-プロペプチド) (新規受託項目 BML Information No.2014-19 をご参照ください。)

●代替項目なし

受託中止項目			代替項目	
依頼コードNo.	項目名	中止理由	依頼コードNo.	項目名
4627	CAP シングルアレルゲン - ホウチュウ	試薬販売中止のため		なし